

# 「授業構想力評価スタンダード（算数・数学科）」

| 観点 \ 段階          | 段 階 1                                          | 段 階 2                                                     | 段 階 3                                                                                        |
|------------------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>A. 授業構想力</b>  |                                                |                                                           |                                                                                              |
| 1. 学習者の把握        |                                                |                                                           |                                                                                              |
| 1) 学習者の実態把握      | 個々の学習者の学習の理解度を把握している。                          | 個々の学習者の学習の理解度及び学習に対する関心・意欲等を理解している。                       | 個々の学習者の学習の理解度及び学習に対する関心・意欲等を理解している。さらに、学級集団としての学習の理解度及び学習に対する関心・意欲を理解している。                   |
| 2) 学習への構え・ルールづくり | 学習者がどのような姿勢で学習に臨めばよいかを明確に示している。                | 学習者がどのような姿勢で学習に臨めばよいかを明確に示し、目標達成に向け努力できる環境をつくることができる。     | 学習者がどのような姿勢で学習に臨めばよいかを明確に示し、目標達成に向け努力できる環境をつくることができる。さらに、学習者が自己啓発をし続けることができるような手だてを取ることができる。 |
| 2. 目標の分類と設定      | 学習指導要領の目標及び教科書の単元の指導目標を把握している。                 | 学習指導要領の目標及び単元の指導目標を明確に把握し、観点別評価基準の4つの評価観点に併せて捉えることができる。   | 学習指導要領の目標及び単元の指導目標を明確に把握し、観点別評価基準の4つの評価観点に併せて捉えることができる。さらに、単元の指導目標と各授業の指導目標を明確に関連づけることができる。  |
| 3. 授業構成          |                                                |                                                           |                                                                                              |
| 1) 教育内容の構成       | 単元の指導内容を深く理解したうえで教育内容を構成している。                  | 単元の指導内容及び単元全体の構造を深く理解したうえで、教育内容を構成している。                   | 単元の指導内容及び単元全体の構造を深く理解したうえで、教育内容を構成している。さらに、単元の学習内容が数学の体系の中でどのような位置づけにあるのかを把握して教育内容を構成している。   |
| 2) 教材(題材)の選択・構成  | 学習指導要領の目標及び教科書の単元の指導目標を達成するのに適した指導教材が選択・構成できる。 | 学習指導要領の目標及び教科書の単元の指導目標を達成するのに適し、学習者の実態に合わせた指導教材を選択・構成できる。 | 学習指導要領の目標及び教科書の単元の指導目標を達成するのに適し、学習者の実態に合わせた指導教材を選択・構成できる。さらに、自分自身で改良・開発できる。                  |
| 3) 授業過程の組織       | 指導目標を達成できる授業課程を構成できる。                          | 指導目標を達成でき、教師の活動、生徒の活動等の時間配分が適切な授業課程を構成できる。                | 指導目標を達成でき、教師の活動、生徒の活動等の時間配分が適切な授業課程を構成できる。さらに、学習者の実態に合わせて指導の順序等を変えることができる。                   |

| 観点 \ 段階           | 段 階 1                                | 段 階 2                                                | 段 階 3                                                                                             |
|-------------------|--------------------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4) 学習法・学習形態の選択・組織 | 指導目標を達成するのに適した学習方法及び学習形態が選択できる。      | 指導目標を達成するのに適し、学習者の実態に合わせた学習方法及び学習形態を選択できる。           | 指導目標を達成するのに適し、学習者の実態に合わせた学習方法・学習形態を選択できる。さらに、学習方法を自分自身で改良・開発したり、学習形態を学習活動に応じて適切に変化させたりできる。        |
| 4. 単元計画<br>(授業計画) |                                      |                                                      |                                                                                                   |
| 1) 単元(授業)計画の作成    | 学習指導要領の目標及び教科書の指導目標を達成できる単元計画を構成できる。 | 学習指導要領の目標及び教科書の指導目標を達成でき、学習者が知識を体系的に獲得できる単元計画を構成できる。 | 学習指導要領の目標及び教科書の指導目標を達成でき、学習者が知識を体系的に獲得できる単元計画を構成できる。さらに、学習者の実態に合わせて指導内容に重みを付けることができる。             |
| 2) 学習指導案の作成       | 指導目標を達成できる学習指導案を作成できる。               | 指導目標を達成でき、教師の活動、生徒の活動等の時間配分が適切な学習指導案を作成できる。          | 指導目標を達成でき、教師の活動、生徒の活動等の時間配分が適切な学習指導案を作成できる。さらに、学習者の実態に合わせて指導の順序等を変えることができる。                       |
| 3) 学習評価計画の作成      | 指導目標に照らしながら授業評価計画を作成できる。             | 指導目標に照らしながら授業評価計画を作成し、授業中に評価を学習者にフィードバックする手だてを示している。 | 指導目標に照らしながら授業評価計画を作成し、授業中に評価を学習者にフィードバックする手だてを示すことができる。さらに、学習者が評価のフィードバックによって学習を改善できる手だてが考えられている。 |